



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ドウシシャ

コード番号 7483 URL <https://www.doshisha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO 兼 COO (氏名) 野村 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (財務経
理、貿易業務、業務管理担当役員) (氏名) 松本 崇裕 TEL 06-6121-5669

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 84,707 | △0.0 | 7,202 | △0.7 | 7,385 | △0.3 | 4,970 | △0.4 |
| 2023年3月期第3四半期 | 84,737 | 5.4 | 7,254 | 8.9 | 7,405 | 6.5 | 4,991 | 6.4 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,645百万円 (23.0%) 2023年3月期第3四半期 4,588百万円 (2.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 145.59 | 143.82 |
| 2023年3月期第3四半期 | 145.85 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 102,404 | 82,882 | 79.1 | 2,372.78 |
| 2023年3月期 | 98,188 | 79,704 | 79.4 | 2,283.42 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 81,008百万円 2023年3月期 77,958百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | - | 30.00 | - | 35.00 | 65.00 |
| 2024年3月期 | - | 35.00 | - | - | - |
| 2024年3月期 (予想) | - | - | - | 35.00 | 70.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 111,000 | 5.0 | 9,000 | 11.8 | 9,000 | 7.9 | 6,100 | 8.5 | 178.67 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期3Q | 37,375,636株 | 2023年3月期 | 37,375,636株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期3Q | 3,234,699株 | 2023年3月期 | 3,234,655株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年3月期3Q | 34,140,945株 | 2023年3月期3Q | 34,223,852株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、経済活動は正常化に進んでいるものの、エネルギー価格の高止まりや相次ぐ物価上昇の影響により、消費者の生活防衛意識は高く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況の下、当社グループとしましては2022年5月に公表いたしました「ドウシヤグループ中期経営計画」の2期目に入り、その達成に向けた各種取り組みを実施しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高84,707百万円(前年同期比100.0%)、売上総利益23,940百万円(前年同期比103.6%)、販売費及び一般管理費16,737百万円(前年同期比105.6%)、営業利益7,202百万円(前年同期比99.3%)、経常利益7,385百万円(前年同期比99.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,970百万円(前年同期比99.6%)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりです。

「開発型ビジネスモデル」

均一価格ショップ向けの日用雑貨商品が好調な販売となりました。

アパレル関連では、主力ライセンスブランド商品の販売が伸長したほか、人気アニメキャラクターを用いたクッションなど雑貨類の販売も好調に推移しました。

テレビ関連では、テレビもネット動画も一台で楽しめる4K対応スマートテレビの販売が好調に推移しました。

食品関連では、食料品の値上げが続くなか、均一価格ショップやディスカウント・ストア向けのOEM企画商品が、相対的な値ごろ感が功を奏して導入商品が拡大し、引き続き好調な販売となりました。

その結果、当セグメントの売上高は43,302百万円(前年同期比104.0%)、セグメント利益4,174百万円(前年同期比140.7%)となりました。

「卸売型ビジネスモデル」

有名ブランド関連では、スマートウォッチの販売が、従業員の健康に取り組む企業への法人販売などで好調に推移しました。また、インバウンド需要の回復とともに、旅行用スーツケースや、金・真珠などを用いたジュエリーの販売も好調でした。その一方で、中価格帯のブランドバッグの販売は前年同期を下回る結果となりました。

ギフト関連では、宅配おせちの販売が前年同期に引き続き伸長しました。また、洋菓子のブランドスイーツなども販売が伸長しました。

アミューズメント関連では、ゲームセンターやアミューズメント施設向けの景品として、人気ゲームのキャラクター商品の販売が好調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は38,627百万円(前年同期比97.0%)、セグメント利益3,460百万円(前年同期比77.6%)となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は80,199百万円となり、前連結会計年度末(75,796百万円)に比べ4,402百万円増加いたしました。これは主に、売掛金7,738百万円、電子記録債権1,017百万円、商品及び製品74百万円、その他253百万円の増加及び現金及び預金4,696百万円の減少によるものであります。固定資産は22,204百万円となり、前連結会計年度末(22,392百万円)に比べ187百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産73百万円、投資有価証券196百万円の増加及び建物及び構築物(純額)228百万円、繰延税金資産183百万円の減少によるものであります。

この結果、総資産は、102,404百万円となり、前連結会計年度末(98,188百万円)に比べ4,215百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は18,422百万円となり、前連結会計年度末(10,800百万円)に比べ7,621百万円増加いたしました。これは主に、買掛金895百万円、1年内返済予定の長期借入金6,600百万円、その他555百万円の増加及び未払法人税等413百万円の減少によるものであります。固定負債は1,099百万円となり、前連結会計年度末(7,683百万円)に比べ6,583百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金6,600百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は82,882百万円となり、前連結会計年度末(79,704百万円)に比べ3,177百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益4,970百万円、その他有価証券評価差額金116百万円、繰延ヘッジ損益229百万円、為替換算調整勘定115百万円、新株予約権132百万円の増加及び剰余金の配当2,389百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は、79.1%(前連結会計年度末は79.4%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は46,942百万円となり、前連結会計年度末より5,696百万円減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は1,869百万円(前年同期は1,107百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7,385百万円、減価償却費599百万円、株式報酬費用132百万円、仕入債務の増加額862百万円、未払消費税等の増加額257百万円、その他の流動負債の増加額567百万円による増加及び売上債権の増加額8,744百万円、棚卸資産の増加額64百万円、その他の流動資産の増加額237百万円、法人税等の支払額2,651百万円による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は1,271百万円(前年同期は230百万円の減少)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入283百万円による増加及び定期預金の預入による支出1,283百万円、有形固定資産の取得による支出64百万円、無形固定資産の取得による支出200百万円による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は2,697百万円(前年同期は2,820百万円の減少)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出99百万円、配当金の支払額2,387百万円、非支配株主への配当金の支払額210百万円による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 52,639 | 47,942 |
| 受取手形 | 255 | 274 |
| 売掛金 | 13,015 | 20,754 |
| 電子記録債権 | 1,196 | 2,214 |
| 商品及び製品 | 7,896 | 7,971 |
| 短期貸付金 | 12 | 8 |
| その他 | 780 | 1,033 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 75,796 | 80,199 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 13,882 | 13,936 |
| 減価償却累計額 | △5,781 | △6,064 |
| 建物及び構築物 (純額) | 8,100 | 7,872 |
| 土地 | 9,385 | 9,385 |
| 建設仮勘定 | 13 | — |
| その他 | 3,230 | 3,404 |
| 減価償却累計額 | △2,463 | △2,654 |
| その他 (純額) | 767 | 750 |
| 有形固定資産合計 | 18,266 | 18,008 |
| 無形固定資産 | 354 | 427 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,200 | 2,396 |
| 長期貸付金 | 7 | 1 |
| 繰延税金資産 | 452 | 268 |
| その他 | 1,118 | 1,109 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 投資その他の資産合計 | 3,771 | 3,769 |
| 固定資産合計 | 22,392 | 22,204 |
| 資産合計 | 98,188 | 102,404 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 6,047 | 6,943 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 6,600 |
| 未払法人税等 | 1,530 | 1,117 |
| 役員賞与引当金 | 63 | 50 |
| 賞与引当金 | 5 | 3 |
| その他 | 3,152 | 3,708 |
| 流動負債合計 | 10,800 | 18,422 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,600 | — |
| 退職給付に係る負債 | 677 | 692 |
| 資産除去債務 | 10 | 10 |
| その他 | 396 | 397 |
| 固定負債合計 | 7,683 | 1,099 |
| 負債合計 | 18,484 | 19,521 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,993 | 4,993 |
| 資本剰余金 | 6,273 | 6,273 |
| 利益剰余金 | 71,614 | 74,194 |
| 自己株式 | △5,105 | △5,105 |
| 株主資本合計 | 77,775 | 80,356 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 232 | 348 |
| 繰延ヘッジ損益 | △270 | △41 |
| 為替換算調整勘定 | 245 | 361 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △24 | △15 |
| その他の包括利益累計額合計 | 182 | 652 |
| 新株予約権 | 135 | 267 |
| 非支配株主持分 | 1,610 | 1,605 |
| 純資産合計 | 79,704 | 82,882 |
| 負債純資産合計 | 98,188 | 102,404 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 84,737 | 84,707 |
| 売上原価 | 61,630 | 60,766 |
| 売上総利益 | 23,106 | 23,940 |
| 販売費及び一般管理費 | 15,852 | 16,737 |
| 営業利益 | 7,254 | 7,202 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 28 |
| 受取配当金 | 43 | 46 |
| 債務勘定整理益 | 4 | 1 |
| 為替差益 | 23 | 42 |
| 助成金収入 | 3 | 1 |
| 受取保険金 | 5 | — |
| その他 | 81 | 85 |
| 営業外収益合計 | 168 | 205 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 3 |
| 支払手数料 | 4 | 2 |
| 解約違約金 | — | 5 |
| その他 | 8 | 11 |
| 営業外費用合計 | 16 | 23 |
| 経常利益 | 7,405 | 7,385 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,405 | 7,385 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,336 | 2,283 |
| 法人税等調整額 | △26 | 17 |
| 法人税等合計 | 2,310 | 2,301 |
| 四半期純利益 | 5,095 | 5,084 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 103 | 113 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,991 | 4,970 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 5,095 | 5,084 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 148 | 116 |
| 繰延ヘッジ損益 | △739 | 229 |
| 為替換算調整勘定 | 76 | 206 |
| 退職給付に係る調整額 | 8 | 8 |
| その他の包括利益合計 | △506 | 561 |
| 四半期包括利益 | 4,588 | 5,645 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 4,443 | 5,440 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 145 | 204 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,405 | 7,385 |
| 減価償却費 | 556 | 599 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △1 | △13 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △2 | △2 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1 | △0 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 14 | 27 |
| 株式報酬費用 | 91 | 132 |
| 受取保険金 | △5 | — |
| 助成金収入 | △3 | △1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △49 | △75 |
| 支払利息 | 3 | 3 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △8,841 | △8,744 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 334 | △64 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,304 | 862 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 90 | 257 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △189 | △237 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 468 | 567 |
| その他 | 14 | 13 |
| 小計 | 1,188 | 711 |
| 利息及び配当金の受取額 | 49 | 75 |
| 利息の支払額 | △4 | △5 |
| 法人税等の支払額 | △2,350 | △2,651 |
| 保険金の受取額 | 5 | — |
| 助成金の受取額 | 3 | 1 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,107 | △1,869 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | — | △1,283 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 283 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △156 | △64 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △53 | △200 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △17 | △19 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 2 |
| 貸付金の回収による収入 | 10 | 10 |
| その他の支出 | △14 | △6 |
| その他の収入 | 2 | 6 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △230 | △1,271 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △646 | △0 |
| リース債務の返済による支出 | △115 | △99 |
| 配当金の支払額 | △2,057 | △2,387 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | — | △210 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,820 | △2,697 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 84 | 140 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △4,074 | △5,696 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 48,581 | 52,639 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 44,507 | 46,942 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3 |
|-------------------|----------------|----------------|--------|--------------|--------|--------------|----------------------------|
| | 開発型 ビジネスモデル | 卸売型 ビジネスモデル | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 41,651 | 39,824 | 81,475 | 3,140 | 84,616 | — | 84,616 |
| その他の収益 | — | — | — | 120 | 120 | — | 120 |
| 外部顧客への売上高 | 41,651 | 39,824 | 81,475 | 3,261 | 84,737 | — | 84,737 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | 6,413 | 6,413 | △6,413 | — |
| 計 | 41,651 | 39,824 | 81,475 | 9,674 | 91,150 | △6,413 | 84,737 |
| セグメント利益 | 2,967 | 4,457 | 7,424 | 535 | 7,960 | △706 | 7,254 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S 事業及び海外子会社等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△706百万円の内訳は、セグメント間取引の消去77百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△391百万円及びその他調整額△391百万円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3 |
|-------------------|----------------|----------------|--------|--------------|--------|--------------|----------------------------|
| | 開発型 ビジネスモデル | 卸売型 ビジネスモデル | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 43,302 | 38,627 | 81,929 | 2,668 | 84,597 | — | 84,597 |
| その他の収益 | — | — | — | 109 | 109 | — | 109 |
| 外部顧客への売上高 | 43,302 | 38,627 | 81,929 | 2,778 | 84,707 | — | 84,707 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | 6,011 | 6,011 | △6,011 | — |
| 計 | 43,302 | 38,627 | 81,929 | 8,789 | 90,719 | △6,011 | 84,707 |
| セグメント利益 | 4,174 | 3,460 | 7,635 | 552 | 8,187 | △985 | 7,202 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S 事業及び海外子会社等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△985百万円の内訳は、セグメント間取引の消去134百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△444百万円及びその他調整額△675百万円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。